広報 よしわら

第34号
6月
昭和38年6月1日
全世帯配布

発行所
吉原市役所
吉原市今泉43の1
電話（代）700番
編集文書課
印刷
富士ニュース社

市勢		人口	
東経	138度41分	国勢調査（35.10.1現）	住民登録 38.4月30日現在
北緯	35度09分		
東西	14.7粁	総数 80.944人	84.515人
南北	25.5粁	男 40.547人	42.527人
面積	174.56平方粁	女 40.397人	41.988人
		16.239世帯	17.705世帯

“新時代”あなたもわたしもメートル法

売る側のためにあつたミハカリミは買う側のために位置をかえた。改むべきに躊躇（ちゅうちょ）は無用…。メートル法の切り替えは、慣的観念を捨て、新しい時代に学ぶ態度でなければ到底できそうにない

日本がメートル法による統一にふみ切つてから満四年、ことしは五年目に当り来る六月七日はその計量記念日です。この日は日本の計量のことをきめた法律「度量衡法」が、よそおいを新しくして「計量法」となつた日です。特にメートル法にとつて大切なことは大正十年に日本がメートル法に統一すると折角度量衡法でまとめたのに、戦前それがだんだん骨抜きにされつつあつたのを、計量法の制定に当つてもう一度統一しなければならないことをあきらかにした点です。

そういう意味でこの日は計量記念日であるとともに、メートル法にとつてもまた一つの記念すべき日というわけです。

メートル法の最大の長所は、それがきわめて高度の科学技術の分野から、工場、市場、家庭にいたるあらゆる領域にあまねく用いることができるところにあります。これはヤード、ポンド法や尺貫法では望めないところで、またそれゆえにメートル法だけが国際統一単位系として発展してきたわけです。日本のメートル法は日に日に完成に近づいているといわれますおそらく本年中にはメートル法以外の目盛は町の表には見えなくなるであろうし、尺貫法などは人の口にのぼる程度となると思います。また、土地、建物の切替準備も進んでおり、実質的には昭和四十一年の全台帳書替えの完了をまたなくてもほぼ完全な移行が出来るのではないかとみられています。

その事業組織である「吉原給食事業協同組合」の創立総会を開催しました。

この事業母体の結成により本年十一月の業務開始を目標に種々計画を進めることになりましたが、現在参加申込みのあつたものは、約一四〇事業所、三五〇〇食に及んでおり、さらにこれに官公庁関係の要望をあわせると四〇〇〇食が考えられています。

なお、業務開始時は昼食のみを取扱うが、三、四カ月以後は朝夕食も配食する構想です。

家庭浸透を目標（吉原）
婦人会の協力を得て

吉原市では静岡県計量協会吉原支部（代表望月恵作）と吉原市連合婦人会（代表今泉春枝）の協力を得て、メートル法実施啓蒙の行事を七日の計量記念日に行なうことになりました。

内容はその対象の主体を家庭婦人におき「メートル法の家庭浸透」をスローガンに

①無線広報啓蒙
②有線放送地区の有線啓蒙
③「メートル法換算表」の家庭配布
④街頭呼びかけ広報
⑤自由検量所の設置（大淵支所前吉永支所附近）

なお「メートル法換算表」は婦人会の協力により配布し、また自由検量所は体重、身長を取扱いこれも大淵、吉永両地区婦人会の協力により実施することになつています。

共同給食組合設置

吉原市内の商工業者のあいだにかねて来、要望の強かつた「共同給食」の実施については、主務商工課の調査、資料蒐集により昨秋来準備が進められ、本年三月希望業者の代表により吉原共同給食組合準備会（代表林玄圃）を結成、以来先進都市の実態調査を行つていたが、さきごろ計画構想に一応の結論を得たので、去る二十九日

規模は全国第八位
吉原の成人学校・好評

市民の中にとけ込み、親しまれている〝吉原市成人学校〟も今年で十三回目を数え、すでに一万人以上の市民がこの成人学校で学んだという盛況ぶりです。

その開講式が去る五月十四日市民会館大ホールで行なわれました。会場には熱心な受講生約一、〇〇〇名がつめかけ、まず関係者の激励のことば、講師の紹介などが行なわれ、この日の講演「日本人としての誇り」には、熱心に耳をかたむけるなどよい生徒ぶりをみせていました。この中には十回を数える熱心なものもあり、どの科目を見ても定員を大きくオーバー、中でも料理、自動車、書道は定員の五倍近い申し込みに関係者はびつくり、「成人学校が市民の間にこのように関心があるとは知らなかつた。私たちもこれからより一層勉強して少しでも皆さまの役に立つよう努力しなければ……」とうれしい悲鳴をあげています。

授業は十六日より五教場、十九学級に分かれ、夜七時一斉に開始されました。これは週一回から二回に分かれ、十月末まで続けられます。生活科学調査会の調べによると、市の成人学校は全国九千の成人学校のうちその規模では八番目をしめ、マンモス成人学校といわれる川崎市を筆頭に名古屋市、高松市、長野市、堺市、大阪市、体育館―柔道・剣道
大垣市、吉原市、横浜市の順で、文化教養振興都市にふさわしい吉原市は全国的にもその異彩を放つています。

なお授業内容は次のとおりです。

月曜日	吉原小学校―書道（毛）・料理	市民会館―謡曲・詩吟
火曜日	吉原小学校―絵画・書道（ペン中）・書道（ペン初）	市民会館―煎茶B 体育館―柔道・剣道
水曜日	料理学校―料理	
木曜日	吉原小学校―書道（毛）・自動車・音楽	市民会館―謡曲・詩吟
金曜日	吉原小学校―華道・絵画・書道（ペン中）・書道（ペン初）	
土曜日	今泉小学校―抹茶A 料理学校―料理	市民会館―煎茶B 市民会館―煎茶A

（写真）講師の紹介

12才以下が一番危険
〝つゆ〟に多いスリップ

春の交通安全運動は〝子どもを交通事故から守りましょう〟をスローガンに、切実な願いをこめて全国的に行なわれました。

これは市民がそれぞれの立場から積極的に運動に参加する事によつてみずから正しい交通秩序をおしすすめ、事故のない明かるい安全都市を築き上げる事を目的としたものです。

これからつゆに入つてうつとうしい日が続くようになると自動車や自転車のスリップ事故が急に多くなります。フロントガラスをうつ雨のため、みとうしがきかなかつたり、雨具で前方や左右のみとうしがさえぎられたり事故のもとは数限りなくあります。

これは車や自転車に限らず歩行者についても同じ事がいえます。

昨年の統計を見ると歩行者の事故のうち十二才以下の児童、幼児の事故が最も多く五〇%以上をしめています。このように子どもの悲惨な事故をなくす対策として吉原市ではこの期間中、無免許、速度違反、一時停車違反、横断者妨害車輛等を厳重に取り締まる一方次のような正しい歩行の指導を行ないました。

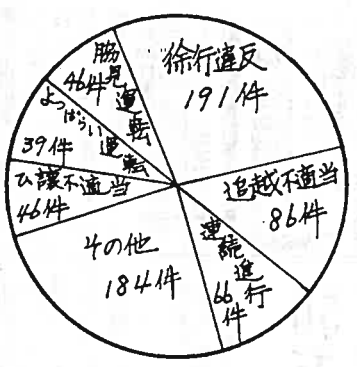
①街頭における指導、取り締まりの強化
◆自動車運転手に対して
▽子どもの安全通行を妨害する行為はやめましょう。
▽速度違反、追い越し違反はやめましょう。
▽無資格、飲酒運転はやめましょう。
◆歩行者に対して
▽右側一列通行をしましょう。
▽正しい横断をしましょう。
▽信号無視はやめましょう。
▽路上で遊ぶことはやめましょう。
▽幼児の一人歩きはやめましょう。

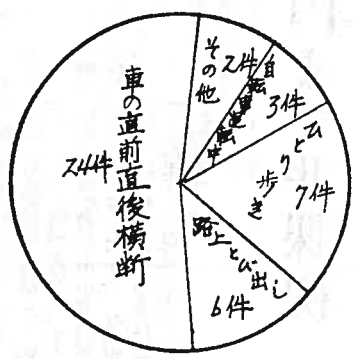
②子どもをとりまく交通環境の整備検討
▽横断歩道及び横断旗の整備。
▽児童通学道路の整備の推進。
▽路上に物を置かないようにしましょう。
▽道路の不正使用はやめましょう。

③交通安全教室の開催
▽各学校の生徒、園児とその父兄を対象に交通安全教室を活ばつにする。

④安全運転モデルカーの指定
また広報活動として
①交通安全ポスター標語の募集
②絵説本〝正しい交通〟の配布
③立看板、安全旗の掲出
④事故写真の展示

車両による事故
歩行者（12才以下）の事故





車両による事故が事故防止対策として実施されました。

ここで昨年（一月―十二月）吉原署で調べた市内における交通事故発生状況をあげますと発生件数は六五八件で死者十六名、負傷者三八二名、物損二七六、〇一六円という数字を示しています。その内容をグラフで見ると左のようになります。このグラフからもわかるように、交通事故の原因は徐行することをおこたつたり、追い越しや追従が適当でなかつたりするのが多いほか、酒を飲んでの運転もかなりの数をしめています。

規則を守つて正しい運転をしましょう。歩く人の事故として一番多く見受けられるのが車の直前直後の横断によるものです。道路を横断する場合には左右をよく見て車の来ないのを確かめてからまつすぐに横断しましょう。

参考までに昨年吉原市で起こつた交通事故について調べてみますと発生件数は六五八件で県下十八市のうち第九位をしめ、今年に入つてからもすでに二六八件が発生しています。この中で一番多いものが徐行違反による事故です。

つい先ほどまで元気だつた人が一瞬のうちに死んだり、負傷して一生不自由な体になつたりするのも交通事故があるからです。

一日も早く事故をなくし、明かるい吉原市にするようお互いに努力しましょう。

4月の交通事故

		今年の累計
件数	73	268
死者	4	15
負傷者	35	132
物損	2,532 単位千円	12,029 単位千円

交通標語 無事故から のばせ郷土を

六月メモ

（衣）
がえの月になり、デパートの店頭、商店にも夏ものが出そろい布地や既製服などの特売がよく開かれます。安いからといつて出たとこ勝負の買いかたは禁物、しつかりした衣服計画に基づいて買物をする事が必要です。そのほか、ぐつついた天気が続きますが、肌着だけは手まめに洗い、いつも清潔な衣服をつけたいものです。なお、カヤ、夏フトンの用意はつゆ明けまでにはととのえましよう。

（食）
欲についてはビタミンが不足がちになりますから、つゆ時の食欲をさそう献立を考える必要があります。この頃出回る野菜の一つにグリンピースがあります。子供に喜ばれる豆ご飯をたいたり、油揚げのきざんだものを味つけして混ぜたりして栄養本位に考えましようなお細菌のはびこる時期ですから食べものの腐敗と中毒には十分注意しましよう。食べものの腐敗は細菌がふえるのに適当な湿気と温度（25度―40度）が保たれること、細菌の栄養になるものがあることが条件になつています。困つたことに六月はこうした条件が季節的にあてはまるものです。「もつたいないから」と残りものを残しておくようなことはなくしましよう。

共同炊事の時は特に新鮮な材料を使うことです。

（住）
いについても、つゆでしめつぽいたたみはクレゾール石けん液でふき、晴れまには窓も押し入れも開け放つて風を通します。台所の戸棚は熱湯でふくなどすべてを清潔第一にしましよう。

また雨どいに散つている木の葉を除いたり、庭に排水路を作つたり、家の周囲のぬかるみに石灰カスをまいたりする事は、つゆの晴れまの仕事です。またつゆあがりの暑さに備えて防虫アミ戸をつけるのもわすれずに。

〝NHK吉原市だより〟は、毎週土曜日午後5時20分から（静岡第一放送）〝無線広報〟のお知らせは毎日午前7時45分と午後4時45分。